

事業番号 2022 - 文科 - 新22 - 0017

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	中学校における部活動指導員の配置支援事業			担当部局庁	スポーツ庁		作成責任者			
事業開始年度	令和4年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地域スポーツ課		地域スポーツ課長 橋田 裕			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	学校教育法施行規則 第78条の2			関係する 計画、通知等	平成25年度予算編成における財務省・文部科学省合意 (平成25年1月27日)					
主要政策・施策	子ども・若者育成支援			主要経費	文教及び科学振興					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域におけるスポーツ環境の整備・充実に向けて、適切な活動時間や休養日の設定など、部活動の適正化を進めている教育委員会の部活動指導員の配置を支援し、教員に代わって部活動の指導や大会引率を担うことにより、生徒のニーズを踏まえた充実した活動をするとともに、教員の部活動指導における負担軽減を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都道府県又は指定都市が以下の事業を実施するために要する経費の3分の1を国が補助する。なお、指定都市以外の市町村が実施する事業を都道府県が補助する場合は、その補助額の3分の1を国が補助する。 【中学校における部活動指導員の配置】 公立の中学校(義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部を含む)において、適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めるために部活動指導員を配置する取組									
実施方法	補助									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求				
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	1,080	2,016			
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
		計	0	0	0	1,080	2,016			
		執行額	0	0	0					
		執行率 (%)	-	-	-					
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	-	-	-					
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	地方スポーツ振興費補助金	1,080	2,016	令和5年度から段階的に「休日部活動の地域移行」が図られる中ではあるが、平日における教師の働き方改革も急務である。また、休日に合同部活動を実施する学校が増加する等、現場から多くの要望が寄せられているために増額する。 ※要求額のうち「重要政策推進枠」: 2,016百万円						
	その他	0	0							
	計	1,080	2,016							
活動内容 (アクティビティ)	地域におけるスポーツ環境の整備・充実に向けて、適切な活動時間や休養日の設定など、部活動の適正化を進めている教育委員会の部活動指導員の配置を支援し、補助する。									
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	教員に代わって部活動の指導や大会引率を担うことにより、教員の部活動指導における負担軽減を図る。	部活動指導員の配置数(人)	活動実績	人	-	-	-			
			当初見込み	人	-	-	-	4,307	4,400	
単位当たり コスト	算出根拠				単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	執行額/実施主体数			単位当たりコスト	百万円	-	-	-	1.3	
				計算式	百万円/件数	-	-	-	1,080 / 845	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度	
	多様な経験・専門性を持った地域人材を、部活動指導員として地域や学校の実情に応じて配置する。	部活動について、部活動指導員をはじめとした外部の人材の参画を図っている割合(都道府県、政令市、市区町村の総計)	成果実績	%	-	-	-			
			目標値	%	-	-	-	75		
			達成度	%	-	-	-			
根拠として用いた統計・データ名(出典)	文部科学省『教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査結果』 調査項目: 「部活動について、部活動指導員をはじめとした外部の人材の参画を図っている」 調査年度: 平成30年度(59.7%)、令和2年度、令和3年度									

政策評価・新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	11 スポーツの振興			
	政策評価	施策	11-1 スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための、人材育成・場の充実		政策評価書 URL	
					該当箇所	
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:	-	記載なし	
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:		記載なし	
該当箇所			記載なし			

事業所管部局による点検・改善

		項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業の目的は、多様な経験・専門性を持った地域人材の内地による学校教育活動の一層の充実及び教員の「働き方改革」の実現であり、社会のニーズに即したものである。
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	各都道府県・指定都市の財政状況に関わらず、多様な経験・専門性を持った地域人材の配置を支援する者である。
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	多様な経験・専門性を持った地域人材の配置は、学校における基幹的な役割を果たす教職員の配置と併せて行うことで、学校教育活動の一層の充実及び教員の「働き方改革」の実現に資するものである。
事業の効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
		競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	○	公立学校の指導体制の整備に係る事業である。
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	補助対象費目・補助単価を交付要綱等で規定している。
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	間接補助の対象等について、交付要綱等で規定している。
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	本事業の対象費目は、活動に直接必要となる報酬、費用弁償等に限定している。
		不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	配置人数について、見込みに近い人数を配置している。
事業の有効性		繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
		その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	
		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
関連事業		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
		関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	当該事業は、文化庁所管の文化芸術振興費補助金(中学校における部活動指導員配置支援事業)と対と成すものと考えられ、事業目的である「教員に代わって部活動の指導や大会引率を担うことにより、生徒のニーズを踏まえた充実した活動をする」とともに、教員の部活動指導における負担軽減を図る。」ことを実現するためには、双方の足並みを揃える必要がある。そのため、文化庁担当部署とは密に連携を取り、事業方針を共有しているところである。
		事業番号	事業名	
			文化芸術振興費補助金(中学校における部活動指導員配置支援事業) ※令和4年度新規事業	
点検・改善結果	点検結果	地域におけるスポーツ環境の整備・充実に向けて、適切な活動時間や休養日の設定など、部活動の適正化を進めている教育委員会の部活動指導員の配置を支援しているか確認する。		
	改善の方向性	部活動指導員の配置に向けた課題を踏まえ、本事業の目的を資するよう各都道府県・市町村と連携を図りながら事業の活用促進、充実に努めてまいりたい。		
外部有識者の所見				
外部有識者による点検対象外				
行政事業レビュー推進チームの所見				

事業の実施状況等を踏まえ、適切なアウトカムの設定について不断の見直しを図ること。
引き続き事業の着実な実施及び適切な予算執行に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

—

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度	2021	文科	20	0076

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



